

二〇一一年度大会の概況

日本思想史学会二〇一一年度大会は、十月二十九日（土）・三十日（日）の両日、学習院大学目白キャンパスを会場として開催された。

第一日目は「カミになる王―思想史の視点から―」をテーマにシンポジウムが開催された。

司 会 (岩手大学) 中村 安宏
(愛知県立大学) 大野 出

趣旨説明 (立命館大学) 桂島 宣弘

報 告

中世における天皇の身体と即位灌頂

(横浜市立大学) 松本 郁代

秀吉・家康の神格化と「徳川王権論」

(東北大学) 曾根原 理

垂加神道における「ヒトガミ」と天皇

(愛知教育大学) 前田 勉

コメント

(学習院大学) 赤坂 憲雄
(東京大学) 島蘭 進

シンポジウム終了後に総会が行われ、評議員より二〇一〇年度事業報告および決算報告がなされ、それぞれ承認された。続いて二〇一一年度事業計画および予算案が提出され、それぞれ評議員案通り決定された。また、会長から第五回日本思想史学会奨励賞の発表と授与が行われた。受賞業績は次の作品である。

許時嘉 「文体と国体の狭間で―日清戦争後の漢詩文意識の一端―」

引き続き、学習院大学輔仁会館一階食堂にて懇親会が開催された。

第二日目のパネルセッション・研究発表の発表者と発表題目は以下の通りである（研究発表の副題省略）。

〈第一会場〉

パネルセッション1…平安前期の神祇と仏教

(早稲田大学) 吉原 浩人

(北九州大学) 佐藤 眞人
(池坊短期大学) 松本 公一

パネルセッション2…神を説く僧—中世学僧たちの神道—

(明星大学) 三橋 正

(茨城大学) 伊藤 聡

(早稲田大学) 門屋 温

(学習院大学) 林 東洋

(日本学術振興会特別研究員) 鈴木 英之

(早稲田大学) 原 克昭

(フランス国立極東学院) 彌永 信美

パネルセッション3…「天道」論—「天道」とは、いったい何だったのか—

(学習院大学) 加藤みち子

(早稲田大学) 阿部 光麿

(愛知県立大学) 大野 出

〈第一会場〉

パネルセッション4…幕末維新期の護法思想・再考

(日本学術振興会特別研究員) オリオン・クラウタウ

(日本学術振興会特別研究員) 上野 大輔

(東北大学) 桐原 健真

(龍谷大学) 岩田 真美

(愛知学院大学) 林 淳

研究発表

1、井上毅の議會観 (首都大学東京大学院) 山田 徹

2、リベラリストとしての外山正一

(神戸大学大学院) 遠山 俊介

3、内藤虎次郎の台湾統治論

(京都大学大学院) 中川 未来

4、「原始芸術」という言説をめぐる

(南山大学) 松田 京子

5、昭和戦前期の戦死者慰霊に関する一考察

(國學院大學) 藤田 大誠

6、和辻倫理学と「支那」認識の思想史

(大阪大学大学院) 弓谷 葵

7、帝国のアジア言語教育と司馬遼太郎の学知

(関西大学) 王 海

〈第二会場〉

研究発表

1、「死民」の思想史にむけて

(東京大学大学院) 丹波 博紀

2、近代日本の環境思想 (長崎大学) 佐久間 正

3、近世の放生思想 (東方研究会研究員) 西村 玲

4、増穂残口の「宗教」論 (東京大学大学院) 井関 大介

5、元禄期における「日用」言説の展開

(京都大学大学院) 李 芝映

6、鬼神論と政策論の展開 (国際基督教大学) 鈴木 孝子

7、伊東藍田の当代批判 (東北大学大学院) 吉川 裕

8、石川香山『陸宣公全集釈義』と十八世紀後半における名古屋の古代学 (兵庫県立柏原高等学校) 田中 秀樹

9、田中休愚『民間省要』における「事理一致」の研究 (国際基督教大学大学院) 篠原 将成

10、儒学に見える四つの忠について (帝京平成大学) 西中 研二

11、中世神道論における冥と顕 (佛教大学) 船田 淳一

〈第四会場〉

研究発表

1、日本思想史における聖書テキストの受容・展開に関する一考察 (東京大学大学院) 柴田真希都

2、柳田國男の「学問」 塩野 雅代

3、猪俣津南雄をめぐる「読みの連鎖」 (日本学術振興会特別研究員) 鎌倉祥太郎

4、古代日本における食国の思想 (東北大学大学院) 村上麻佑子

5、植木枝盛の婚姻論 (東京大学大学院) 那 希芳

6、国民教化政策と女教院 (学習院大学) 小平 美香

7、清沢満之の「自己」思想における宗教と道徳の問題 (東京大学大学院) 佐野 太郎

8、何者でもない者、何者かでありたい者、「自分」 (東北大学大学院) 小嶋 翔

〈第五会場〉

パネルセッション5・国際経済協力の思想 (学習院大学大学院) 政治学研究所グローバルガバナンス研究会共催

平野健一郎

(中京大学) 浅野 豊美

(東京大学) 佐藤 仁

下村 恭民

大会開催校企画として、学習院大学西五号館多目的ホールにて、「学習院古書展観」が開催された。